

お年寄りへプロの技 理美容、料理 コツ実演



エビチリの調理実演を興味深く見つめる高齢者ら

北上 県理容生活衛生同業組合（湊正美理事長）は28日、北上市鍛冶町の黒沢尻第8区会館で理美容や料理の高齢者向け講座を開いた。高齢者交流サロンでのサービス事業の一環で、市内の調理師ら他業種の県生活衛生同業組合のメンバーと連携

同市常盤台の中国家庭料

理「煌林」の佐竹利夫店主（66）はエビチリ作りを実演。火の通りがばらばらにならないよう、あまりいいじらない」などの助言に、参加者は興味深く聞き入った。粒針ツギさん（86）は「太巻き作りは家でもできそう。いろいろな人と話ができて刺激になった。一生勉強です」と目を細めた。

国の補助金を活用し本年度までの3年間、北上、盛岡、宮古、久慈、一関の各市でサロン型サービスのモデル事業を展開している。

湊理事長（71）は本格実施へ「社会福祉協議会、行政との連携も含めて検討会で意見を集約したい。費用は課題だが、地域の方が喜び、交流するチャンス。少なかつた男性参加者を増やす仕組みも考えたい」と見据える。